



県立病院 ニュース

宮下病院建替え 基本設計を決定しました

宮下病院は、施設の老朽化や診療圏で必要な医療機能を十分に発揮するため、全面的な建替えを検討し、令和4年度に「宮下病院建替え基本計画」を策定しましたが、このたび、建替え施設の設計方針などを整理した「宮下病院建替え基本設計」を決定しました。



設計コンセプト

奥会津地域の人々の安全・安心を支える
「ケアリング・コミュニティ※」の拠点

- ・ 訪問診療や訪問看護などの在宅医療の拠点機能
- ・ 地域住民への健康教室等を開催できる多目的のルームを設置

※ケアリングコミュニティとは、福祉サービスを必要とする人を社会的に排除するのではなく、地域社会を構成する一人として包摂し、日常生活圏域の中で支えていく機能を有しているコミュニティのこと 看護のケアリングの考え方を地域まで広げる概念。

患者や家族の不安を緩和し
快適に過ごせる空間

- ・ 1床室（個室）の確保
- ・ 4床室では1床ごとに窓を設けプライバシーに配慮
- ・ 回遊廊下等の内装材等を木質化し温もりを創出

木造化と県産材の活用

- ・ RC造と木造の組み合わせによる木造化
- ・ 柱や梁などの主要な部材へ県産材を積極的に活用

● 想定スケジュール

2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)
	基本設計	実施設計	造成工事	建築工事	新診療所運用
	建設予定地 解体工事	進入路工事			現病院解体工事 (設計含む)



● 建築概要

用途 有床診療所
 病床数 19床
 診療科 内科、外科、整形外科、精神科、皮膚科、耳鼻咽喉科

● 平面計画

- ・ 1階に外来やバックヤード、2階に病棟を配置した明快なゾーニング
- ・ 2階病棟は中央と北面にスタッフエリアを集約、病室は東・西・南面に配置し採光を確保

● 構造計画

- ・ 中央2階建て部分はRC造、周囲の平屋部分はRC造+木造+鉄骨造で構成
- ・ 落雪時の事故を考慮し堆雪型の屋根を採用



医療安全ラウンド

を実施しました



in 南会津病院

10月9日、南会津病院において各県立病院の医療安全担当者による医療安全ラウンド（院内の見回り）を実施しました。

第三者の目線でラウンドを行うことで、これまで気づけなかったリスクや有効な取組などをお互いに共有し、安全について確認することができました。

今後も定期的にラウンドを実施し、職員一人一人の医療安全への意識の向上に努めてまいります。



ラウンド中に自由闊達な意見交換が行われました。



医療機器ごとのバッテリー駆動時間を把握することで、停電時でも効率的な機器運用を行えるよう工夫しました。



待合スペースに最新式の空気清浄機を導入し、感染リスクを低減しました。

ふたば医療センター附属病院

病院祭

を開催しました



ふたば医療センター附属病院では、11月9日に病院祭を開催しました。地域住民の皆さんとの交流を通じて、救急医療の啓発や本院について理解を深めていただくためのイベントで、今年は、多目的医療用ヘリコプター・救急車の見学のほか、糖尿病専門医による個別相談会や子どもの白衣試着体験、リハビリ体験などを実施し、300名以上の方にご来場いただきました。

今後も皆さんとの交流を図れる機会をつくるとともに、住民の帰還や復興事業従事者の安全な就労環境、企業の進出支援を医療面からサポートし、地域に安心を提供してまいります。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ふたば医療センター病院祭

検索

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/futaba/byouinsai2024.html>

